

科目名	日本語	英文表記	Japanese	2012年3月26日					
科目コード	4012								
教員名: 吉川 友子 技術職員名:							作成		
対象学科/専攻コース	学年	必・選	履修・学修	単位数	授業形態	授業期間			
全学科	4年	必	履修	1単位	講義	前期			
科目目標	技術者としてのコミュニケーションに十分な日本語の文法表現を身に付け、語彙を増やし、総合的なコミュニケーション能力を高める。								
総合評価	前期評価を、定期試験(中間・期末)の平均(80%)+課題(20%)で行い、60%以上を合格とする。								
達成度目標と評価方法	科目達成度目標(対応するJABEE教育目標)			達成度目標の評価方法					
	①	日本語による構文および論文の構成を理解し、論理的に考察することができる(機械C-5、情報C-1、メディアC-4、生物C-2)。	⇒	日本語による構文および論文を正確に読解し、論理的に考察することができるか、定期試験および読解・演習の課題で評価する。					
	②	日本語能力試験N2相当の語彙・文法表現力をつける(機械C-5、情報C-1、メディアC-4、生物C-2)。	⇒	語彙・文法表現が身についているか、定期試験および読解・演習の課題で評価する。					
	③		⇒						
			⇒						
本科・専攻科教育目標	1	2	3	4	JABEEプログラム名称	機械システム工学	情報通信システム工学	メディア情報工学	生物資源工学
	○	◎		○	JABEEプログラム教育目標	C-5	C-1	C-4	C-2
授業概要、方針、履修上の注意	実践的な日本語の文法や表現文法を学び、日本語能力試験N2相当の力をつける。授業では課題を課し、その提出状況も評価する。								
教科書・教材	『大学・大学院留学生の日本語③論文読解編』アカデミック・ジャパニーズ研究会編著(アルク) 『日本語能力試験対策・日本語総まとめN2(文法/語彙)』佐々木仁子他著(アスク出版) 『日本語能力試験N1・N2 試験に出る読解』筒井由美子他著(桐原書店)								
授 業 計 画									
週	授 業 項 目	時間	授 業 内 容				自学自習 (予習・復習)内容		
1	コースインフォメーション・自己紹介	2	履修内容概観 / N2語彙第4週				読解・語彙課題		
2	論文を読む①・N2語彙	2	全体構成・序論 / N2語彙第4週				読解演習・語彙課題		
3	論文を読む①・N2語彙	2	全体構成・序論 / N2語彙第4週				読解・語彙課題		
4	論文を読む②・N2語彙	2	本論 / N2語彙第4週				読解演習・語彙課題		
5	論文を読む②・N2語彙	2	本論 / N2語彙第4週				読解・語彙課題		
6	論文を読む③・N2語彙	2	本論・結論 / N2語彙第4週				読解演習・語彙課題		

7	論文を読む③・N2語彙	2	本論・結論 / N2語彙第4週	
8	前期中間試験	2	以上の習熟度を評価	
9	読解演習・N2文法・N2語彙	2	読解演習 / N2文法第1週 / N2語彙第5週	文法・語彙課題
10	読解演習・N2文法・N2語彙	2	読解演習 / N2文法第2週 / N2語彙第5週	文法・語彙課題
11	読解演習・N2文法・N2語彙	2	読解演習 / N2文法第3週 / N2語彙第5週	文法・語彙課題
12	読解演習・N2文法・N2語彙	2	読解演習 / N2文法第4週 / N2語彙第5週	文法・語彙課題
13	読解演習・N2文法・N2語彙	2	読解演習 / N2文法第5週 / N2語彙第5週	文法・語彙課題
14	読解演習・N2文法・N2語彙	2	読解演習 / N2文法第6週 / N2語彙第5週	文法・語彙課題
15	読解演習・N2文法・N2語彙	2	読解演習 / N2文法第7週 / N2語彙第5週	
期末	前期期末試験	[2]	以上の習熟度を評価	
16		2		
17		2		
18		2		
19		2		
20		2		
21		2		
22		2		
23		2		
24		2		
25		2		
26		2		
27		2		
28		2		
29		2		
30		2		
期末	期末試験	[2]		
学習時間合計		60	実時間	45
自学自習(予習・復習)内容(学修単位における自学自習時間の保証)				標準的所用時間(試行)
①				
②				
③				
備考欄				

学習時間は、実時間ではなく単位時間で記入する。(45分=1、90分=2)